

各事業者様

長野県知事 阿部 守一

鉄道貨物の積極的な活用について（依頼）

平素より、長野県行政の推進に御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年 4 月からトラックドライバーの時間外労働の限度時間が設定されたこと等に伴う輸送能力の不足が懸念されています（いわゆる「物流 2024 年問題」）。

この問題の克服に向けて、政府は、物流 2024 年問題によるトラックの輸送力不足に対応するとともに、2050 年にカーボンニュートラルを実現するため、昨年 6 月「物流革新に向けた政策パッケージ」、さらに 10 月には「物流革新緊急パッケージ」を策定し、トラックから鉄道や船舶へのモーダルシフトの推進を対策の一つとして掲げたところです。そのうち鉄道のコンテナ貨物については、輸送量や輸送分担率を今後 10 年程度で倍増させるものとしています。

県内における鉄道による貨物輸送のうちコンテナによるものは、主に北長野駅と南松本駅等が輸送拠点としての役割を担い、J R 中央本線、信越本線、篠ノ井線や、しなの鉄道の一部区間を通して、日々全国へ運ばれています。主に飲料水や加工食品、青果、産業製品など、一部の利用にとどまっているのが現状ですが、鉄道貨物による輸送にはまだ余力もあり、皆さまに広く活用していただくことが可能です。

各事業者の皆さまにおかれましては、県民生活・経済を支える物流機能を持続的に維持していくため、鉄道貨物の積極的な活用に御理解・御協力いただきますようお願いいたします。

○ 添付資料

- ・①『我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議』決定
(令和 5 年 6 月 2 日付け、令和年 10 月 6 日付け)
- ・②日本貨物鉄道株式会社パンフレット「鉄道コンテナ輸送サービスガイド」

○ 鉄道輸送に関する問合せ先

日本貨物鉄道株式会社 関東支社

南東京支店（長野在勤）

〒380-0921 長野市大字栗田 2161 番地

大成第一ビル 1 階 101 号

Tel：050-2017-4624

(問合せ先)

担 当 企画振興部交通政策局

交通政策課鉄道企画係

永原、山田

電 話 026-235-7027

電子メール tetsudo@pref.nagano.lg.jp